

(別紙4(2))

事業所名:グループホームみなみ

作成日: 平成 27 年 4 月 22 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1 (1)	理念が五項目あり、長いとの不評もあり簡潔に3項目に減らした。1.家庭的な雰囲気の中で、明るく楽しく、笑顔で生活出来る環境を目指します。2.利用者の皆さんの尊厳を守り、自己決定を尊重します。3.地域との交流を大切に絆を深めます。	3項目とも朝のミーティングで復唱し、暗記して日々の業務に活かす。	理念を共有して実践につなげて、理念を基本に日々のケアに取り組む。	1ヶ月
2	4 (3)	運営推進会議は年6回開催しているが資料に添付する写真等の承諾を本人、家族の同意をとる。	運営推進会議で使用する写真等は本人から承諾を得る。	利用者、家族から写真等の使用や掲示板などは必ず承諾を得る。	1ヶ月
3	10 (6)	利用者の意見は直に聞き希望が実現出来るように努める。食事のメニューも栄養のバランスを考え、栄養が偏らないようにする。	積極的に外出を促し気分転換を図る。栄養がかたよらないように各自に合うメニュー作りをする。	外出する事により本人の気分転換がはかられ、より一層のホーム生活が送られる。栄養のバランスを考えて健康管理と楽しい食事時間を提供する。	1ヶ月
4	26 (10)	利用者個別の計画書の整備に取り組む。定期的な計画書の見直しを図る。	計画書を整備して職員全員が各利用者の計画書に基づいたケアにあたる。	計画書は職員全員が見えるように掲示して職員間の連携を図る。計画書の変更があれば随時職員会議にて情報の共有化を図る。	2ヶ月
5	40 (18)	1.健康作りのため日光浴などを行う。2.散歩やドライブ、買い物などを日常生活に取り入れる。3.地域との連携を図る。	各利用者の皆さんに外出を促す。居室に閉じこもる時間を短縮するように取り組む。	日光浴や散歩等による健康づくり、気分転換を行う。	ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。